

<新型コロナウイルス感染防止対策>

「宿泊施設」を営業する際のガイドライン

お客さまへのお願い

- ◆旅行当日は、出発前に体温測定、健康チェックの実施
- ◆旅行当日に体調がすぐれない場合は、事前に宿泊施設に連絡、相談
(少しでも体調に違和感があった場合は、旅行の延期を検討)
- ◆旅行中は、身体的距離の確保(できるだけ2m、最低1m)、マスク着用、手洗い・手指の消毒の励行
- ◆使用済みのマスクは、お客さまご自身で処分

宿泊施設の皆さまへのお願い

<消毒液の設置など>

- ◆玄関・エントランス、食事会場、大浴場の脱衣所など不特定多数のお客さまが利用される場所への消毒液の設置
(お客さまが出入りをする際は、手洗い・手指の消毒の励行についてのお声掛け)
- ◆公共(共用)トイレは、なるべく使用を控えていただくか、使用箇所を限定
(お客さまに、お部屋トイレの使用についてのお声掛け)

<お食事>

- ◆テーブルは、お食事前と後に消毒液での消毒
- ◆スタイルは、お部屋食事や個室食事が望ましい
(お部屋食事などが難しい場合は、テーブルとテーブルの間を1m以上あけるなどの工夫)
- ◆並びは、なるべく対面を避け、横並びでのセッティングが望ましい
(構造上、横並びが難しい場合は、出来る限り間をとってセッティングするなどの工夫)
- ◆基本的に一人前用で用意。多人数で取り分けて食すような料理・スタイル(大人数での鍋、大皿盛り、舟盛りなど)は、なるべく控える

<お客様対応・清掃>

- ◆接客担当の従業員に、マスク着用の徹底
- ◆清掃担当の従業員に、マスクと手袋の着用の徹底
(手袋は、なるべく使い捨てのものを使用し、清掃箇所ごとの取り替えが望ましい)
- ◆客室清掃の際は、通常清掃の後、お客さまがよく触れる箇所(リモコン、電気スイッチ、トイレ、テーブル、椅子、ドアノブなど)を消毒液で消毒
- ◆寝具清掃の際は、手袋を着用して布団上げ、布団・枕カバーの交換を実施

<従業員の体調管理>

- ◆従業員は、毎日、体温測定、健康チェックの実施
- ◆従業員に発熱、咳などの風邪症状がみられたときは従事しない

